第3回 コロキウムのお知らせ
糖鎖生命システム融合研究所

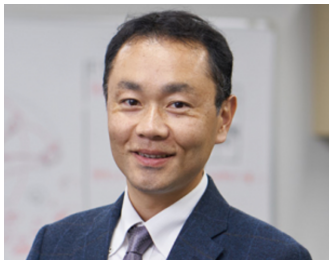
本研究所では生命科学分野と情報科学分野の融合研究を行うことによって、
糖鎖が関わる生命現象の本質の理解を目指しています。
様々な分野の専門家が所属する本研究所では、研究の相互理解を深めるため
勉強会を開催する運びとなりました。
多くの理工学部の先生方および学生の皆様にもご参加いただき、
本研究所の研究を知っていただく機会になればと存じます。

日時：12 月 17 日（金）16:35−18:05

開催方法：オンライン開催（Zoom ミーティング）

「ソーシャルネットワークにおける情報拡散モデルと効用最大化問題」

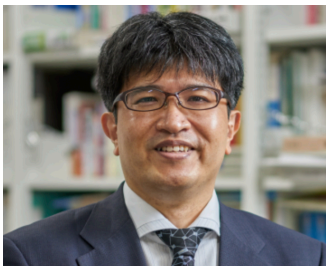
篠宮 紀彦 先生



近年のソーシャルメディアの普及により、個人による情報発信が活発化し、情報拡散が社会に大きな影響を与えている。情報拡散の利点の一つは、情報提供元が想定する価値や利益などの効用をより多くのユーザが獲得することにある。本発表では、情報拡散現象の数理モデルによるユーザ効用最大化問題の定式化と近似解法、およびランダムネットワークにおける検証実験から得られた結果を紹介する。

「糖鎖を利用したバイオマーカー開発と実用化研究」

栂谷内 晶 先生



バイオマーカーは、疾患の早期診断、組織診断、病態・進行のモニタリング、治療の方針決定や効果判定、再発の検出などの指標として利用されており、医療においては非常に重要なツールである。我々は、従来行われているタンパク質の量的変動のみの検出ではなく、特定のタンパク質上の糖鎖構造変化を質的に捉えることを利用する糖鎖バイオマーカーの探索・開発を行っている。今回は糖鎖バイオマーカー開発、検査系の構築と有効性検証の一例について御紹介する。

メールアドレスの★を@に変えてください

問い合わせ先
伊藤和義：kazuyoshi★soka-u.jp
研究所 HP：https://www.soka.ac.jp/glycan/